

五ヶ瀬川の豊堤を守る会 2024年度の活動

「遠足や総合学習で豊堤について学びませんか?」と呼び掛けているページ。申込フォーム付き。申込会員が現地で説明します。

五ヶ瀬川の豊堤を守る会では、遠足や総合学習で豊堤について学ぶ機会を提供しています。石碑や豊堤の歴史を学ぶなど、豊富な学習内容があります。

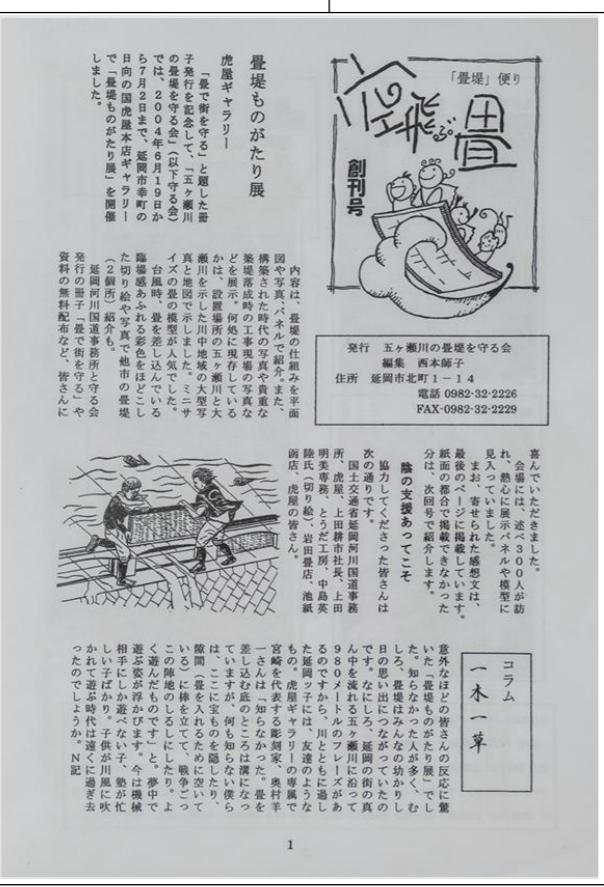
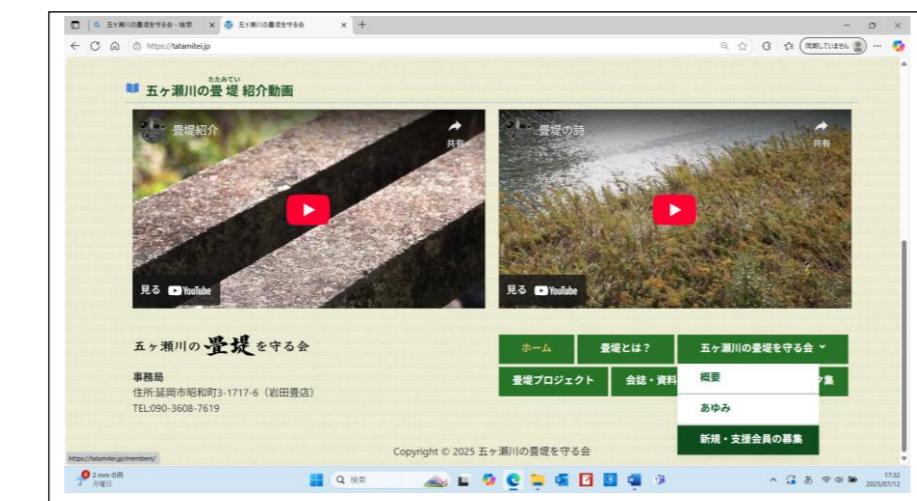
トップページ



五ヶ瀬川の豊堤校外学習のお申込み・問い合わせ

希望日時：
希望説明時間（15分～40分）：
全体行程：
集合・解散など具体的な小学校名（幼稚園、保育園）：
実施場所（延岡市北）：
代表者氏名：
メールアドレス：
電話番号：

西本師子初代会長が執筆した「空飛ぶ豊」創刊号、「会誌・資料」の項目からこれまでに発行した会誌のすべてが見られます。



五ヶ瀬川の豊堤を守る会

Q 検索

当会のホームページができました
令和7年4月4日



待望だった、当会のホームページ(HP)ができました。五ヶ瀬川の流れや四季折々の豊堤を背景に「豊堤」の白抜き文字がくつきりと浮かぶ美しいトップページ。「豊堤とは」「五ヶ瀬川の豊堤を守る会」「豊堤プロジェクト」、「会誌・資料」「校外学習」「リンク集」の6項目に分けて、それぞれ詳しく説明がされており、とても充実した内容です。この会誌「空飛ぶ豊」も創刊号から収録されています。企画・構成は小野富生会員、制作はパワナビ。

「五ヶ瀬川の豊堤を守る会」で検索するか、左の二次元コードからご覧ください。



エンシティ前
豊堤の豊が新しくなりました
令和7年5月1日



豊堤の役割を市内外の方に紹介する目的で、十数年前、エンシティホテル延岡（当時はメリージュ）前の豊堤に差し入れた豊が古くなったため、豊店を営む当会の岩田浩之事務局長から、新しい豊5枚が寄贈されました。岩田事務局長、ありがとうございます！なお、看板とHPトップページの「豊堤」は上田耕市副会長の揮毫によるものです。

当会は、夏休み前に国交省が行う「河川における安全利用点検」に毎年参加しています。



この日は、奴原元君枝会長、岡田光直副会長、小野富生会員の3人が参加し、豊堤のある五ヶ瀬川右岸を担当。河川敷の石豊に割れがないか、歩いたり走ったりする際に支障がないかなどを点検しました。不良個所は、国交省が修繕したということです。

第14回
延岡市防災

フェスタに参加
令和7年2月2日
イオン延岡店

まずは次の問題を解いてください。

「大雨で堤防から水があふれ
そうな時、畠堤に畠を差し込む
と、堤防を一時的にかさ上げ
することができます。かさ上げ
できる高さは、次のA～

Cのうちどれでしょう？
お、畠の大きさは縦88cm、
横176cmです
(A=88cm, B=176cm,
C=60cm)

会員の皆様には簡単ですね！
答えはCの60cmでした。左の図でご確認ください。

これは、延岡市防災フェスタで、来場者に各ブースを巡つてもらうための仕掛けとしで行われた「防災クイズ」に、当会から出題したもので、一般の方には難しかったです。

かもしれません。大勢が当会のブースを訪れ、熱心に説明を聞いてくださいました。

紙芝居は、この日、熟練の会員が参加できなかつたため、急きよ延岡の語り部グループ「萌ぎの会」から3人になつた。

会場には全部で24機関・団体のブース

が並び、はしご車の体験搭乗などが子どもたちに人気でした。当会は、活動紹介のパネル展示・DVD上映、紙芝居、

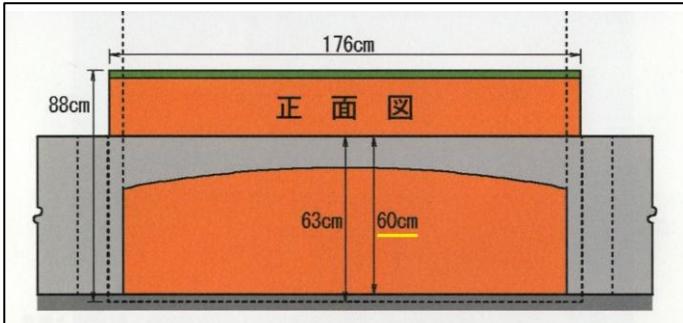
「畠堤に畠を差し込んでみようコーナー」を行いました。

前年が好評だったことから、今回も商業施設の駐車場を会場



①にぎわった会場。当会のブースもお客様多数

②畠堤の実物大模型を使った「畠堤に畠を差し込んでみようコーナー」



「畠堤に畠を差し込んでみようコーナー」を行いました。

また、上田耕市副会長が営む虎彦の菓子「玄米ぼん煎『彦丸』」は、賞味期限が長く非常食にもなることから、当会のブースに来ててくれた人へのお土産として提供があり、喜ばれました。



活動紹介パネル展



語りの「プロ」萌ぎの会会員が行った紙芝居

県下一斉 ボランティアに 参加

令和6年8月25日



宮崎県市町村ボランティア連絡協議会と延岡市ボランティア協会の呼び掛けで毎年行われている標記事業に、令和6年度も参加しました。

右岸は、拡幅工事の際に土がたまりにくい工夫がされたことと、地域住民の皆さんのが清掃活動のおかげできれいになりました。令和5年度は未施工の左岸で作業をしたことは、既にご報告した通りです。

ところがその後、自転車の転落事故があつた影響で左岸が立入禁止となつてしましました。そこで6年度は、右岸の豊堤沿いに、わずかに落ちているごみを拾いながら歩いてもらい、エンシティ前の五ヶ瀬橋で、橋の歩道脇に生えている雑草を取ることにしました。中学生が多数参加してくれました。豊堤モニュメント前では、岡田光直副会長が豊堤についてしっかりとレクチャーしました。

延岡市ボランティア協会が令和7年6月末で解散したため、今後の清掃活動は当会内で、もしくは当会が独自に協力者を募つて行わなければなりません。しかし、左岸の立入禁止措置を解いてもらうことが活動の大前提となりますので、国交省に働きかけたいと思っています。

活動場所に向かう途中、豊堤についてレクチャーする岡田副会長

五ヶ瀬橋の雑草を取る参加者



謎解き企画
8カ所目に豊堤



豊堤に設置された「謎」

「偉人がこっそり仕掛けた謎～Nからのメッセージ」という謎解き企画（のべおか文化事業団運営）が、令和6年10月1日から7年1月31日にかけて延岡市の川中エリアで行われました。エリア内の店舗や施設に設置された謎（クイズ）を解いていくことで、どんなお店があるのか知つてもらい、町の活性化につなげることが目的です。謎は全部で13カ所に設置され、その8カ所目が豊堤（北町）でした。

謎は「空白に1～9までの数字を入れて、タテ、ヨコ、ナナメの合計がすべて同じになるようにせよ。同じ数字を2回以上使うことはできない。できたら数字の小さい順に文字を読み」というもので、なかなか難しい問題でした。ちなみに答えは、豊堤とは関係ありませんが、豊堤へ足を運ぶきっかけをつくってもらったことがありがたいですね。なお「N」は旭化成の創業者野口遵氏。のべおか文化事業団は野口遵記念館の指定管理者。

この企画に参加するには、1枚300円の地図入りリーフレットを購入が必要でしたが、このリーフレットには謎設置店で使えるクーポンが1枚付いていて、筆者も新しい店を一つ知ることができました。